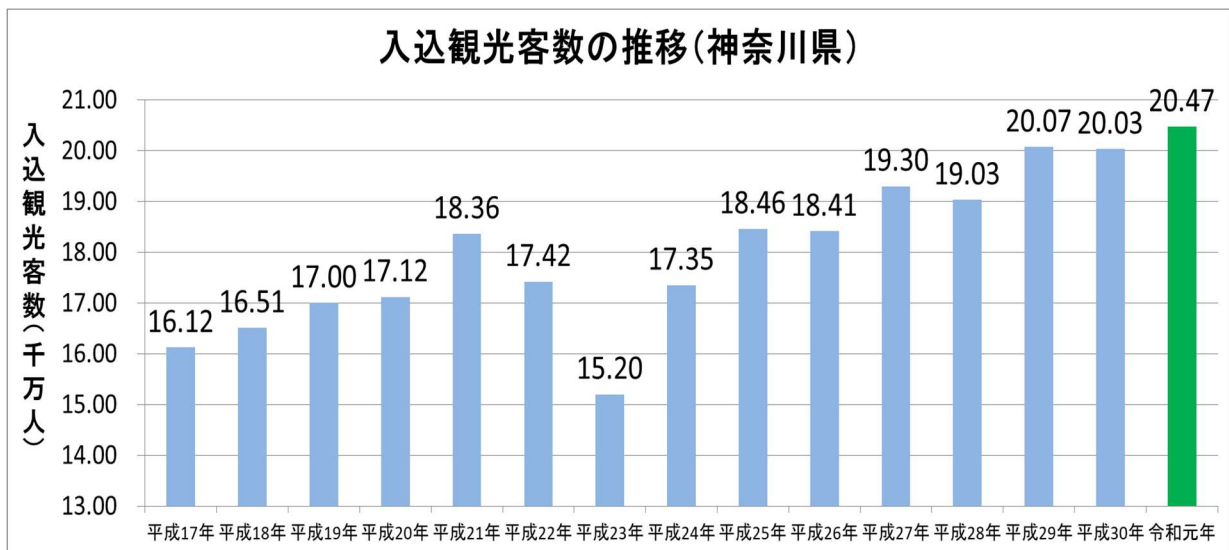


令和元年 神奈川県入込観光客調査結果について

令和元年(1~12月)に神奈川県を訪れた観光客の延人数は2億467万人で、対前年比で440万人増加(2.2%増)となりました。



1 結果概要

入込観光客数 2億467万人

2 令和元年の主な増減の要因(詳細は資料3参照)

(1)ラグビーワールドカップ2019™大会の開催による横浜・川崎地域の観光客の増加

横浜・川崎地域では、ラグビーワールドカップ2019™大会の開催や、新たな観光施設のオープンなどにより、地域全体で851万人増加しました。

(2)大涌谷の噴火警戒レベルの引き上げや台風被害による箱根・湯河原地域の観光客の減少

箱根・湯河原地域では、大涌谷の噴火警戒レベルの引き上げや、台風第19号の被害などの影響により、地域全体で211万人減少しました。

3 調査報告書について

次のホームページにて公開しています。

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/ya3/cnt/f80022/p1202219.html>

資料1 入込観光客数の推移(県内観光地域別)

資料2 入込観光客数の推移(県内観光地域別)グラフ

資料3 県内観光地域別 令和元年の主な増減要因

参考：調査の概要

- | | |
|-----------|---|
| 1 調査名称 | 令和元年神奈川県入込観光客調査 |
| 2 実施主体 | 神奈川県観光振興対策協議会(県及び各市町村で構成) |
| 3 調査対象期間 | 平成31年1月1日から令和元年12月31日まで |
| 4 実施市町村数 | 神奈川県内33市町村 |
| 5 観光客数の把握 | 観光施設、観光地点、観光行事に入り込んだ観光客について、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき、市町村が調査を実施し、調査結果を取りまとめたものが各市町村の入込観光客数となります。県は、各市町村の入込観光客数を集計し、県全体の入込観光客数を把握しています。 |

問合せ先

神奈川県国際文化観光局観光部観光企画課

課長 渡邊 電話 045-210-5760

観光戦略グループ 笹野 電話 045-210-5765

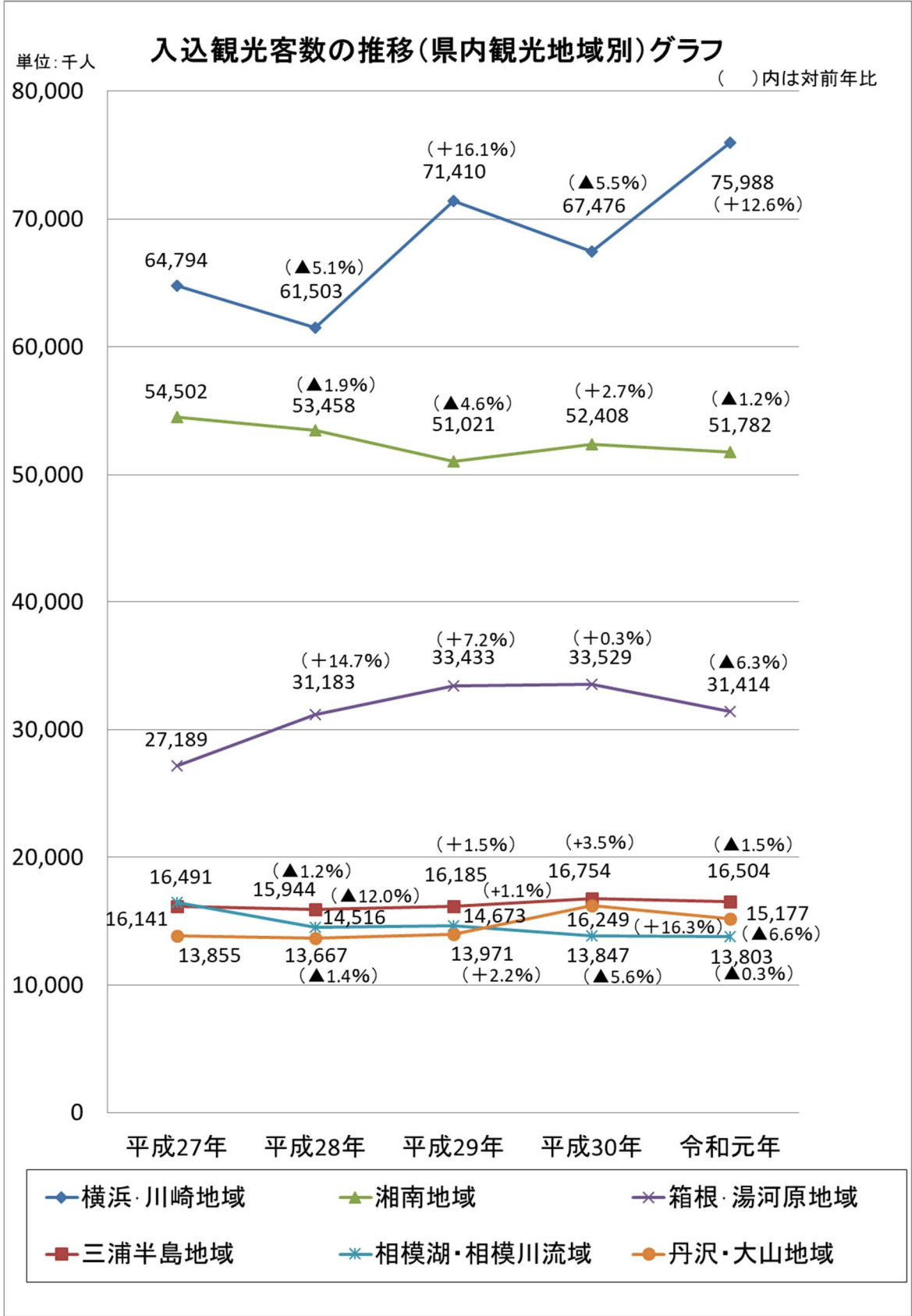
入込観光客数の推移(県内観光地域別)

単位:千人、%

区 分		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
神奈川県 計	延観光客数	192,973 (4.8)	190,271 (▲ 1.4)	200,694 (5.5)	200,264 (▲ 0.2)	204,668 (2.2)
	日帰り	176,954 (4.9)	174,238 (▲ 1.5)	184,044 (5.6)	182,350 (▲ 0.9)	187,315 (2.7)
	宿泊	16,018 (4.0)	16,033 (0.1)	16,649 (3.8)	17,914 (7.6)	17,353 (▲ 3.1)
横浜・川崎地域 (横浜市、川崎市)	延観光客数	64,794 (9.3)	61,503 (▲ 5.1)	71,410 (16.1)	67,476 (▲ 5.5)	75,988 (12.6)
	日帰り	57,091 (7.8)	54,491 (▲ 4.6)	64,211 (17.8)	59,145 (▲ 7.9)	67,887 (14.8)
	宿泊	7,703 (21.2)	7,012 (▲ 9.0)	7,199 (2.7)	8,331 (15.7)	8,102 (▲ 2.7)
三浦半島地域 (横須賀市、逗子市、 三浦市、葉山町)	延観光客数	16,141 (8.0)	15,944 (▲ 1.2)	16,185 (1.5)	16,754 (3.5)	16,504 (▲ 1.5)
	日帰り	15,003 (8.4)	14,801 (▲ 1.3)	15,080 (1.9)	15,629 (3.6)	15,496 (▲ 0.9)
	宿泊	1,138 (3.6)	1,143 (0.4)	1,105 (▲ 3.3)	1,125 (1.8)	1,008 (▲ 10.4)
湘南地域 (平塚市、鎌倉市、藤沢市、 茅ヶ崎市、寒川町、 大磯町、二宮町)	延観光客数	54,502 (3.7)	53,458 (▲ 1.9)	51,021 (▲ 4.6)	52,408 (2.7)	51,782 (▲ 1.2)
	日帰り	53,309 (3.6)	52,289 (▲ 1.9)	49,919 (▲ 4.5)	51,211 (2.6)	50,564 (▲ 1.3)
	宿泊	1,194 (9.9)	1,169 (▲ 2.1)	1,102 (▲ 5.7)	1,197 (8.6)	1,218 (1.8)
箱根・湯河原地域 (小田原市、南足柄市、 開成町、箱根町、 真鶴町、湯河原町)	延観光客数	27,189 (▲ 13.7)	31,183 (14.7)	33,433 (7.2)	33,529 (0.3)	31,414 (▲ 6.3)
	日帰り	22,615 (▲ 13.1)	25,961 (14.8)	27,679 (6.6)	27,916 (0.9)	25,959 (▲ 7.0)
	宿泊	4,574 (▲ 16.7)	5,221 (14.1)	5,754 (10.2)	5,612 (▲ 2.5)	5,455 (▲ 2.8)
丹沢・大山地域 (秦野市、厚木市、 伊勢原市、中井町、大井町、 松田町、山北町、愛川町、 清川村)	延観光客数	13,855 (14.5)	13,667 (▲ 1.4)	13,971 (2.2)	16,249 (16.3)	15,177 (▲ 6.6)
	日帰り	13,180 (15.0)	12,940 (▲ 1.8)	13,265 (2.5)	15,465 (16.6)	14,432 (▲ 6.7)
	宿泊	675 (4.5)	727 (7.7)	706 (▲ 2.9)	784 (11.0)	745 (▲ 5.0)
相模湖・相模川流域 (相模原市、大和市、 海老名市、座間市、綾瀬市)	延観光客数	16,491 (20.6)	14,516 (▲ 12.0)	14,673 (1.1)	13,847 (▲ 5.6)	13,803 (▲ 0.3)
	日帰り	15,756 (21.6)	13,755 (▲ 12.7)	13,891 (1.0)	12,983 (▲ 6.5)	12,977 (▲ 0.0)
	宿泊	734 (1.5)	761 (3.7)	782 (2.8)	864 (10.5)	826 (▲ 4.4)

注1 ()内数値は、対前年増減率(%)を示す。

注2 数字の単位未満は四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。



県内観光地域別 令和元年の主な増減要因

- **横浜・川崎地域**では、横浜市で、ラグビーワールドカップ2019™大会の開催や、新たな観光施設のオープンなどにより、896万人増加しました。一方、川崎市では、台風第19号の被害を受け、施設の休館や、例年開催されていたイベントの中止など、大きな影響が生じたことなどにより、45万人減少しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は851万人増加しました。
- **三浦半島地域**では、横須賀市で、5月の大型連休が10連休だった影響などにより、「ヴェルニー公園」で18万人、「三笠公園」で10万人増加しました。一方、夏場の天候不順や台風の影響により、逗子市の「逗子海岸」で3万人、三浦市の「三浦海岸」で14万人減少しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は25万人減少しました。
- **湘南地域**では、藤沢市で、1月、2月に開催された江の島のライトアップイベント「湘南の宝石」が好調だったことや、主要観光地点である「江の島・湘南海岸」の来訪者が年間を通じて増加したことなどにより、91万人増加しました。一方、鎌倉市では、台風第15号及び第19号の被害を受け、「天園ハイキングコース」を閉鎖したことなどにより、85万人減少しました。また、夏場の天候不順や台風の影響により、茅ヶ崎市では、「サザンビーチちがさき花火大会」や「茅ヶ崎ジャンボリー」が中止された影響などにより、38万人減少し、大磯町では、「大磯海岸」で7万人、「大磯ロングビーチ」で4万人減少しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は63万人減少しました。
- **箱根・湯河原地域**では、小田原市で、ラグビーワールドカップ2019™大会の影響や、「漁港の駅 TOTO小田原」がオープンしたことなどにより、7万人増加しました。一方、箱根町では、大涌谷の噴火警戒レベルの引き上げや、台風第19号の被害などの影響により、230万人減少しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は211万人減少しました。
- **丹沢・大山地域**では、秦野市で、1月から6月にかけて天候が良好だった影響で、「丹沢表尾根 大倉」で14万人、「弘法山」で10万人増加しました。一方、9月から11月にかけての天候不順や台風の影響などにより、厚木市の「飯山」で12万人減少し、清川村の「宮ヶ瀬」で141万人減少しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は107万人減少しました。
- **相模湖・相模川流域**では、相模原市で、平成30年に悪天候のため中止された「相模原納涼花火大会」が2年振りに開催されたことなどにより、8万人増加しました。一方、天候不順や台風の影響により、海老名市の「商工フェア」や座間市の「ひまわりフェスタ」が中止になり、綾瀬市の「厚木基地スプリングフェスティバル」は5万人減少するなどの影響がありました。これらにより、地域全体での入込観光客数は4万人減少しました。